

日本赤十字社大阪府支部からのお知らせ

会員の皆さまにおかれましては、日頃から赤十字事業へのご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。日赤大阪府支部は、明治20年の設立以来、人間のいのちと健康、尊厳を守る活動を続けてきました。今後も「災害からいのちをまもる日本赤十字社」として、防災・減災への取り組みを強化するとともに、災害救護体制の充実に努めてまいりますので、本年も有功会員の皆さまの温かいご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。

募金箱・自動販売機の設置について

「赤十字活動資金募金箱」は、店舗や社内に設置し、広く寄付を呼びかけていただけます。また、「寄付型自動販売機」は、売り上げの一部が赤十字への寄付となります。設置者さまも、利用者さまも、身近にできる社会貢献活動となりますので、ぜひ設置をご検討願います。

設置者さまのご負担は、自動販売機の電気代のみです。
管理・売上金の回収・赤十字への振込等は全て業者が行います。

※設置できる自動販売機： アサヒ飲料、伊藤園、コカ・コーラウエスト、サントリービバレッジサービス



あなたの思いを赤十字に ～遺産の寄付をお考えの皆さまへ～

日本赤十字社を通じて、ご自分の財産や故人の意思を広く社会に役立てていただくことができます。ご遺言等によるご寄付(遺贈)や相続財産のご寄付などの尊いご意思に応えるため、日赤大阪府支部では、ご寄付の方法や税制上の優遇措置などを掲載したパンフレットをご用意しております。詳細については、下記までお問い合わせください。

お問い合わせ：日本赤十字社大阪府支部 会員課 06-6943-0707



お願い

- 有功会の事業は、会員の皆さまからの会費により行われております。年会費の納入がお済みでない方は、お早めに納入くださいますようお願いいたします。
- 有功会の運営や創立50周年記念事業等について、会員の皆さまのご意見、ご要望等を随時受け付けております。ご遠慮なく下記までご連絡ください。



大阪日赤有功会

大阪日赤有功会懇親パーティーを開催しました

去る平成30年11月26日、シェラトン都ホテル大阪にて「平成30年度大阪府赤十字大会一救うことを つづける 支部創設130周年」の式典後、日本赤十字社名誉副総裁 高円宮妃殿下をお迎えして、大阪日赤有功会懇親パーティーを開催いたしました。

当日は、高円宮妃殿下ご臨席の下、来賓及び有功会員約100名の方が参加され、和やかな雰囲気の中、盛会裏に終了しました。



年頭のごあいさつ



大阪日赤有功会
会長 永田 秀夫

新年あけましておめでとうございます。
会員の皆さま方には、佳き新年をお迎えになられたことと心からお慶び申し上げます。
平素より、大阪日赤有功会の運営に格別のご支援ご協力をいただきまして誠にありがとうございます。

昨年は6月に大阪府北部を震源とする最大震度6弱の地震が発生しました。また、7月には西日本豪雨災害、9月には台風21号の縦断、北海道胆振東部地震など自然災害が相次ぎ、各地で甚大な被害が発生しました。

被害に遭われた方々に心からお見舞い申し上げます。
私ども大阪日赤有功会は、引き続き「災害からいのちと健康をまもる」赤十字活動を支援し、人道的使命の一翼を担っていく所存でございます。

2020年度の大阪日赤有功会創立50周年に向けて、当会の活動を一層充実させ、これからも日赤大阪府支部の強力な支援団体であり続けていく所存でございますので、今後とも会員皆さま方の温かいお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本年も会員の皆さま方のご健勝とご清祥を祈念いたしまして、ご挨拶とさせていただきます。

会員の皆さまにご参加いただいた活動

総会

6月14日、大阪赤十字会館に72名の会員が集い、総会を開催いたしました。

第1部 総会

平成29年度の事業報告並びに収支決算、平成30年度の事業計画並びに収支予算、役員改選について満場一致で承認されました。また、当会が今後更に赤十字の有力な支援団体として益々の発展を遂げることを申し合わせて終了しました。



総会



講演会

第2部 講演会・茶話会

赤十字防災ボランティア運営委員長(当会監事)の中山重幸氏をお招きし、「災害時の炊き出し～あたたかい食事どころをつなぐ～」をテーマに講演いただきました。講演後、炊出し用の大鍋や実際に炊飯袋で炊き上げた温かいご飯等の展示と試食を実施し、参加された会員の皆さまからは大変好評を博しました。

また、茶話会では永田会長の乾杯の発声のあと、会員同士の親交を深める楽しいひと時となりました。



茶話会



茶話会

親睦旅行

日帰りバスツアー

～徳島・鳴門【奇跡の収容所】板東俘虜収容所を訪ねて～

10月16日、赤十字ゆかりの地である板東俘虜収容所を訪問し、日赤徳島県支部の協力のもと、語り部奉仕団員の方から紙芝居の読み聞かせをしていただきました。

また、史料館のドイツ館や「赤十字ゆかりの地モニュメント」の等を見学し、改めて赤十字の博愛精神を学ぶことができました。

午後は、ルネッサンスリゾート鳴門にて阿波三味バイキング料理を堪能した後、淡路人形座で人形浄瑠璃を鑑賞するなど楽しい一日旅行となりました。



赤十字への支援活動

修学奨励

・大阪赤十字看護専門学校

新入生には学業奨励のため、赤十字の創始者アンリー・デュナンの著書「ソルフェリーノの思い出」と文具セットを贈りました。

・大阪赤十字病院附属大手前整肢学園 (医療型障がい児入所施設)

入園児にウォッシュタオルを贈りました。また、10月の秋季運動会では、園児に記念品のタオルセットを贈りました。

赤十字活動推進への支援

・救急法等講習普及事業

屋外の講習でもプロジェクターの投影ができる小型レーザープロジェクターを大阪府支部に寄贈しました。小型軽量で電源接続が不要のため、どこでも手軽に使用できることから、赤十字救急法等の講習等で大いに役立っています。



・地域防災啓発事業

災害時をはじめ、様々な状況下で活躍される赤十字防災ボランティアの活動を支援するため、大阪府支部に赤十字防災ボランティアベストを50着贈呈しました。



・福祉事業

大手前整肢学園に、乗り降りのしやすい手すり付体重計を贈りました。また、プラネタリウムを鑑賞できるホームシアター、親子専用の病室備え付けのこたつテーブルを贈りました。



活動資金募集協力

平成29年度の活動資金募集への協力に対し、支部長から当会に感謝状が贈られました。

平成30年度は、11月末現在で、会員並びに会員の紹介者から352件、6,274万5,581円もの活動資金が日赤大阪府支部に寄せられました。

